

会 議 録

会議名 (協議会等名)		令和5年度第2回星が丘公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		星が丘公民館 電話 042-755-0600 (直通)		
開催日時		令和5年8月31日(木) 19時30分～20時45分		
開催場所		星が丘こどもセンター 1階 集会室		
出席者	委員	18人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	8人(館長代理、公民館職員1人、専門委員会委員長 3人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		<p>○会長あいさつ</p> <p>○議 題</p> <p>1 令和5年度公民館事業の評価について</p> <p>2 リニューアルオープンの日程について</p> <p>3 リニューアルオープン後の公民館運営について</p> <p>(1) 進行計画改訂作業について</p> <p>(2) 施設運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館施設内の運営方針について ・フリースペースの運営方針について <p>4 視察研修について</p> <p>5 令和5年度公民館長寿命化改修工事関連について</p> <p>(1) 改修工事の進捗状況等について</p> <p>(2) すずかけの木の再利用について</p> <p>6 情報交換</p> <p>7 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館長の推薦について 		

協 議 の 要 旨

主な内容は次のとおり（○は委員等の発言、●は事務局等の発言）

（事務局が議事進行）

●開会に先立ち、事務局から出席者が定足数に達していることを報告した。

◎会長あいさつ

後藤会長から開会あいさつがあった。

（以下、竹田議長が議事進行）

◎議題

1 令和5年度公民館事業の評価について

前回の運営協議会以降、各委員会等が事業を実施しているが、担当委員会での評価・反省が終了していないため、次回運営協議会で報告する旨、事務局から説明した。

2 リニューアルオープンの日程について

事務局が説明した。

○開所式の主催は市になるのか。

●主催については、現時点では決まっていない。今後、運営協議会で検討・決定していただきたい。

○先行して改修した公民館の事例はどのようになっているのか。

●清新や小山、麻溝は、実行委員会形式で実施している。

○運営協議会委員から委員を選出して、実行委員会を立ち上げたらどうか。

○地元主催でよいか、皆さんのお考えを伺いたい。地元主催となるとそれなりの予算が必要となるが、その辺りもよく考えたうえで、判断したほうがよいのではないか。

○開所式を実施するための市の予算はないのか。

●前例の清新公民館の場合は、実行委員会への委託料として30万円ほど市が予算計上している。

委託料で実行委員会が式典に必要な消耗品を購入したり、紙ベースのパンフレットを作成したりしている。

○星が丘公民館に対しても同等程度の金額が、予算化されるのか。

●前例としてはあるので、今後予算要求をしていく。

○委託料から、アトラクションの出演者への謝礼を支出してもよいか。

●お礼程度の金額であれば、委託料から支出することは可能と考える。

○地元で実行委員会を立ち上げることでよいか。

○一同賛成

○人選については、正副議長にご一任いただきたいがよいか。

○一同賛成

3 リニューアルオープン後の公民館運営について

(1) 振興計画改訂作業について

事務局から説明。振興計画改訂作業について、第1回作業部会を開催したことを報告した。今年度第4回運営協議会に作業部会から改訂内容を提案し、検討・決定していただく予定。また作業部会長には、坂本委員が選出された旨も併せて報告した。なお、作業部会長からの補足説明は特になし。

(2) 施設運営について

事務局から説明。各項目については、利用者協議会と意見交換しながら方針案を定め、最終的には運営協議会で決定していただく旨、説明した。

○大会議室の床面積が広がるため、1時間当たりの利用料金が現状よりも高くなり、利用者に負担感が増す可能性がある。このため他公民館で実施している午後2区分、夜間2区分に利用区分を変更する方法もあるということを利用者へ説明したり、また抽選予約への影響などについて資料としてまとめ、10月1日(日)に利用者協議会の意見交換会を実施し、利用者からの意見を徴取して次回の運営協議会の席上、報告させていただく予定。

○利用時間を、いまよりも細分化するという事か。

○細分化するか、しないかの検討をするということである。

○細分化した場合、入れ替えの時に混乱をきたさないようにしないといけないと考える。

●全部の部屋を細分化している公民館は少なく、細分化するとしても星が丘でいうと例えば大会議室や新設の多目的室など、利用率が高い部屋のみ、細分化することを想定している。

○細分化した場合、駐車場の台数が少ないので、車の入れ替えが心配である。

○館内での飲食について、地区社会福祉協議会で実施している「いこいの広場」では、これまでコンロや流しと机を並べる場所（食べる場所）が別々だったので、料理実習室で調理したものを料理実習室内で食べてもらうことができたが、アイランドキッチンになると、調理する場所と食べる場所が同じにあるため、料理実習室内で食べるのが難しくなる。

このため料理実習室で作ったものをコミュニティ室で食べるなど、料理実習室での調理と調理したものを食べるのがセットになるような利用の場合は、料理実習室以外の部屋での飲食を認めてもらえるとうれしい。

○料理実習室での土足の履き替えについては、大人数が履き替えることになるので、履き替え場所や下駄ばき入れの配置の問題などを考慮すると、難しいと考える。現行どおり土足のままでの利用で良いと考える。

○フリースペースの開放時間について、職員のいる時間のみにするか、開館時間はすべて開放するのか、管理上のこともあると思われるので、今後、よく検討する必要があると考える。

○料理実習室は、食べ物を扱うので本来であれば履き替えすべきと考える。

○アイランドキッチンになっている他公民館を知っているが、料理台が固定なので会議等他の用途では使いにくい状況である。

○星が丘では、他の用途でも利用できるようにキッチン台とキッチン台との間は、広く設計してある。

○料理実習室を料理目的専用で貸し出している公民館は、料理実習室の利用率が悪くなるため、もったいないと感じる。

○時間の区分について、中央区にある公民館10館のうち、細分化している館は6館ある。

○時間の区分については利用状況について地域性もあるので、区分を変更して様子を見て、また実態に合わせて変更するなどの手法もあると考える。

飲食についても、料理実習室での調理とセットで他の部屋を利用するというのは認めるべきと考えるが、持ち込んだものを部屋で食べるのはよろしくないと考える。

○フリースペースの飲食について、例えば軽食は認めるということにしても、何を軽食と扱うのか、判断が難しいと考える。いずれにしても主に会議で使用する地域団体ではなく、日常的にサークル

活動で利用している利用者協議会の意見を尊重して、決定していく方向でよいと考える。

○以前は地域団体等が一堂に会する賀詞交歓会のような飲食を伴う会合が公民館で行われていたが、今後の扱いはどのように考えるのか。

○時代とともに、公民館での飲食を見る周囲の目に変化している。だんだん厳しいものになっているので、その辺りも意識しながら方向性を検討しなければいけないと考える。

なおふるさとまつりは学校を会場にしているので、星が丘では禁煙はもちろん、禁酒で実施している。公共施設という括りでいうと、飲酒は公民館でも認めるべきではないと考える。

4 視察研修について

事務局から説明。

○視察先の選定理由について、若者世代を対象としている事業が多いとか世代間交流事業を展開しているなどということであるが、視察先の例えば地域内住民の年齢構成とか、地域の実態はどのようなになっているのか。

●視察先の地域の現状は今後調査するが、別に設けている改修検討委員会の議論でも、これまで公民館を利用していない世代の方や若者世代にも利用してもらいたいという思いもあり、これらの事業を展開しているという意味で、視察先を選定した。

5 公民館長寿命化改修工事関連について

事務局から説明。

○すずかけのきを伐採したことに対して、地域の方からご意見等はあったのか。

●公民館へは、特にご意見等は届いていない。

○ロビー正面のガラス面に、ロールカーテン等は設置しないのか。

●手動のロールカーテンを設置する予定である。

○とても良い雰囲気であると感じる。

○すずかけのきの再利用について、もっと他に利用できないのか。

●状態のよい木材なので、業者からは他にも再利用できないか、打診はある。一方で予算もかかることから今後、どのようにするか皆さんで検討していただくことになるが、乾燥に時間がかかるので、

例えば次年度の運営協議会運営補助金の一部を使って、何か製作するなどは検討できると考える。

○皆さんで、引き続き再利用について協議していきたい。

6 情報交換

●各専門委員長が、今後の事業予定及び館報の発行予定について説明を行った。

7 その他

(1) 公民館長の推薦について

事務局から説明。

○これまでも推薦委員会を設置して、館長の推薦について検討してきた。今回も、正副議長及び地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会両会長の4名の構成で推薦委員会を立ち上げて検討する形にしたいがいかがか。

○異議なし。

○次回の運営協議会で検討結果を報告することとする。

◎閉会あいさつ

後藤副議長から閉会あいさつがあった。

以 上

第2回星が丘公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備考	出欠席
1	後藤 陽子	星が丘公民館長	会長	出席
2	的場 雄一郎	星が丘小学校長		出席
3	荒井 功	星が丘こどもセンター館長		出席
4	竹田 幹夫	星が丘地区自治会連合会長	議長	出席
5	金ヶ江 實	星が丘地区自治会連合会 会計・事務局長		欠席
6	坂本 洋三	星が丘地区社会福祉協議会長		出席
7	関田 勝利	星が丘地区老人クラブ連合会 副会長		欠席
8	松島 弘行	星が丘公民館区青少年健全育成協議会 副会長		出席
9	岡本 浩三	星が丘小学校 PTA 会長		出席
10	八木 鉄雄	星が丘地区民生委員児童委員協議会長		出席
11	岩本 義昭	交通安全協会星が丘支部 支部長		欠席
12	菊地 茜	星が丘地区交通安全母の会 副会長		出席
13	山田 隆	星が丘地区消防団後援会 副会長		欠席
14	鈴木 早弓	スポーツ推進委員		欠席
15	高畑 由美子	青少年指導委員		欠席
16	長塚 勇一郎	星が丘地区健康づくり普及員協議会		出席
17	門倉 節朗	星が丘公民館利用者協議会 会長		出席
18	大久保 美恵子	星が丘公民館利用者協議会 副会長		出席
19	竹内 眞理	公募委員	会計	出席
20	小野 洋子	公募委員	会計監査	出席
21	小林 善子	公募委員		出席
22	小島 由衣	公募委員		欠席
23	内田 涼子	公募委員		出席
24	後藤 克正	学識経験者	副議長	出席
25	内田 紀子	学識経験者		出席